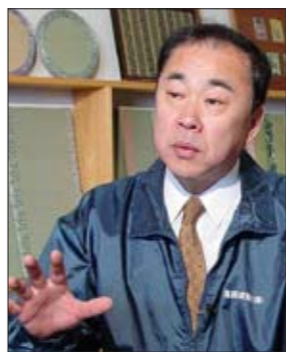


# 我が国固有の高級畳縁の製造技術を活かした 新たな事業分野への展開（新商品の開発と販路開拓）

岡山県の南部にある倉敷市は、江  
戸中期以降い草の一大産地となり、  
畳・畳縁の製造が盛んであった。倉  
敷に社を構える高田織物株式会社  
は、畳縁の生産量のトップシェアを  
誇る優良企業だ。

「20年ほど前は『畳縁なんて何で  
も同じ』と言われていました。でも  
今は設計段階で施主がどの畳縁にし



代表取締役 高田 幸雄

略歴／昭和25年生まれ。  
同48年慶応義塾大学卒業、高田織物株式会社入社。  
同53年代表取締役就任。

ようか選択する時代。そのきっかけ  
となったのは、当社が開発したユ  
ニークな畳縁の数々です。中華料理  
店用、子供部屋用、居酒屋用など、  
多種類のデザインを提案したとこ  
ろ、大きな反響をいただきました」と、  
代表取締役の高田幸雄さん。

## ハギレを活かした商品が 好評を博す

しかし昨今、畳の需要が減り、畳  
縁の需要減少も危ぶまれた。そこで、  
高田社長が始めたのが、畳縁製造技  
術を活かした新商品の開発である。  
「当社には1000種類ほどの畳  
縁の定番商品があります。長さが2  
メートルに達しないものはハギレと  
して処分していましたが、畳縁とい  
うのはいろんな技術が集約された特  
殊な商品。ハギレも無駄にせず、何

かに使えないかと考えていたんで  
す。畳屋さんがお客様に記念品とし  
て畳縁の生地で作った小銭入れをお  
渡しするのが最初。いろいろな柄展  
開をしながら広まっています」

また、腕章も人気商品の一つだ。  
「PTA活動に熱心な地元の方か  
らお話をいただき、さっそく開発に  
乗り出しました。普通の腕章はビ  
ニール製でしっかりしているの  
織物にもある程度の張りを持たせ、  
皺をできにくくするように工夫。畳  
縁は幅が8センチで、織機は11セン  
チが限界。果たして腕章になるかと  
心配しましたが、試作品を見せたら  
とても喜んでいただけました。『これ  
はいいね』と思えましたね」

学校関係にダイレクトメールを  
送った結果、少しずつ認知度も高  
まった。評判は上々。あまりの反響  
の多さに最初は驚いたとか。

## 商品を介して、 業界の活性化を

畳縁を加工した商品は、高田さん  
の想像をはるか超えたところへと広  
がりを見せているという。

「たとえば小銭入れは、海外にホー  
ムステイする子どもがお土産に持っ  
ていたりしてくれています。日本

「価格も高くないし、従来のビニ  
ール製の腕章に比べて何となく人に優  
しいと、ありがとうございます」と感謝  
のメールをたくさんいただき、大変  
励まされました。使ってくださいな  
みさんから『こういうったものを持  
望んでいたんだ』といってもらえる  
のがいちばんの励み。子どもを巡る  
暗いニュースが多いが、腕章はそう  
いった場面でも役に立ち、貢献でき  
るのではないかと考えています」

## 事業概要

産地・地域の現状と課題

当社は畳縁製造の生産量がトップ（シェア  
35%）であるが、今後畳縁の需要減少が見込  
まれることから、畳縁に代わる商品群（小物  
類等）の事業化が課題となっている。  
地域資源の強みと新たな活用視点の導入  
これまで蓄積した畳縁製造技術を他の分野  
に展開できないかと新商品づくりを模索し、  
小銭入れ、デザインテープ、腕章など新たな  
商品の販路開拓を行おうとしている。

## 売れる商品づくり

**競争力** 新商品のコンセプト、競合製品との優  
位性…畳縁はPE、PPなど合成繊維を使用  
した耐久性の高い織物であり、柄やオリジナ  
ル文字・絵を入れることによって、他の製品  
との差別化を図る。

**市場性** 市場一丁ズ、市場規模…5年後の市場  
規模（毎年）をそれぞれ次のように考えている。

（例）小物類→1000万円/年、  
腕章たすき→1250万円/年。

**販路** 販路開拓方針等…DM、展示会出展の  
ほか、インターネット等通販を目指す。

地域資源における  
関係事業者との連携

産地の活性化につながる取り組み…原材料  
糸の安定供給や、製品加工の一部を地域企業  
と連携しつつ行っていく。

## Information



「小銭入れも腕章も、畳縁の技術  
で大量生産でき、コストが安く、小  
回りが利くのが利点。学校名を織り  
込むなど、オリジナルな商品の開発  
に力を注いだのもよかったです。今  
後は販路の拡大が目標。腕章は、  
学校以外にも地域や企業、交通  
関係者など広く利用される製品な  
ので、多方面に提案して新しいユ  
ーザーを確保したいですね。最近、『  
畳の上で勉強する子どもたちの成績は  
良い』という研究結果も発表され  
たようですが、畳縁のみならず畳の良  
さも総合的にPRできるように努め  
ていきたいと考えています」

【活用する資源】

## アパレル製品 （繊維製品）

【地域】  
岡山県倉敷市

【認定日】  
平成19年10月12日

【認定行政庁】  
経済産業省

## 高田織物 株式会社

所在地 ●岡山県倉敷市児島唐琴 2-5-8

TEL ●086-477-7162

URL ●http://www.ohmiyaberi.co.jp/

設立 ●昭和25年11月13日

資本金 ●1,000万円

従業員数 ●35人

●会社事業内容  
畳縁のトップメーカー。これまで蓄積した畳縁製造技術を他分野にも展開できないかと、小銭入れ、デザインテープ、腕章など新たな商品の開発に取り組む。「畳文化の創造」、畳産業界の活性化を目指している。



岡山県